

レスリング U20アジア選手権

レスリングのU20アジア選手権大会(7月5~10日、バーレーン)のフリースタイル79kg級に高原崇陽(経済1・高山高)が出場。高原は、ウズベキスタン、インドといった強豪国の選手を破り、決勝へ進出。決勝はイランの選手を相手に1-4で惜敗し、優勝は逃したものの、初の国際大会で銀メダルを獲得した。

高原は「初めての国際大会だったが、『メダルを取る』という、強い気持ちを持って試合に臨めたことが結果につながった」と振り返った。「決勝は自分からチャンスをつまみ作ることができなかった。海外の選手はフリースタイルが日本の選手とは違ったので、対応できるようにしたい」と今大会の経験を糧にさらなる飛躍を誓った。

(小田島美玖・文2)

高原 初の国際大会で銀



グラウンドで相手を抑え込む高原 準決勝

提供:世界レスリング連合

7人が3位入賞

レスリング・全日本学生選手権大会では、男女合わせて7人が3位に入賞し、全日本選手権の出場を決めた。

3位入賞者は次の通り。男子グレコ55kg級・向田旭登(経営1・花咲徳栄高)▽同63kg級・渡部泰世(経営2・今治工高)▽男子フリースタイル61kg級・野坂晃誠(文3・敦賀気比高)▽同79kg級・内田貴斗(経営4・和歌山北高)▽同86kg級・川原大夢(文4・池田高)▽同125kg級・永野颯大(経済1・八戸工大第一高)▽女子72kg級・小林奏音(ネット情報4・市立太田高) (小田島)

努力実らせ優勝

90kg級 織茂



会心の笑顔を見せる織茂

東京学生柔道体重別選手権大会(9月4日、千代田区・日本武道館)で優勝を挙げた。織茂峻伍(経営3・木更津総合)が男子90kg級で優勝を挙げた。「初戦から手ごわい相手で、自分の力を100%出すことを意識した」と話した織茂。初戦を肩固めの一本勝ちで制すと、順調に勝ち進み、決勝では明大の黒川選手に大内刈を決め、技ありで優勝を決めた。

大会を終え、「応援してくれている仲間や家族の姿を見たことで、落ち着いて試合ができた」と決勝を振り返り、「優勝したことで、自分の努力が実り始めていることを実感できた」と喜んだ。一方で、「この結果に満足せず、常に勝ち続けられる選手になることを目標に取り組んでいきたい。今回芽吹かせることができた柔道家としての蕾を大切に育て、いつか大輪の花を咲かせたい」と飛躍を誓った。(北原倅多・文1)

最終日に猛追

福住 自己最高の5位

日本アマチュアゴルフ選手権(6月28日~7月1日、広島県・広島カントリー倶楽部)で5位タイとなった。福住修(経営2・明德義塾高)が自身3度目となる日本アマに挑んだ。1日目はボギーがかさみ30位に終わったが、2日目以降は着実にスコアを伸ばした。最終日はイーグル、6バーディー、3ボギーの5アンダーをマークし、計9アンダーで5位タイとなった。優勝には届かなかったが、日本アマでの最高順位を更新し、「最終日の後半は良いスタートを切れていきたい」と話した。

専大スポーツ

【専大スポーツ】https://www.senshu-u.ac.jp/sports/

No. 432

専大スポーツ 編集部 公式 WEB

Twitter @sensuponow Instagram sensuponow



最終日、5アンダーの猛追を見せた福住

福田 準優勝

65kg未満級 全国学生体重別へ4人

東日本学生相撲個人体重別選手権大会(9月4日、埼玉県立武道館相撲場)で福田翔也(商4・鳥取城北高)が65kg未満級で準優勝を飾った。75kg未満級で3位だった福田は「悔いが残る」と話した。

大会の結果、福田ら4人が9月の全国学生個人体重別選手権の出場権を獲得。福田は「優勝を狙う」と話した。(山縣)



福田翔也(商4・鳥取城北高)が65kg未満級で準優勝を飾った。

悔しいベスト8

日本学生選手権水泳競技大会水球競技(8月30日~9月1日、神奈川県・横浜国際プール)で、専大は準々決勝でリーグ王者の日体大と対戦。浦至児(経営4・金沢市立工高)、中山弘翔(経営3)が活躍したが、17で敗れ、ベスト8に終わった。主将の原宏斗(商4・金沢市立工高)は「第2ピリオドまでは、戦術がうまくはまり、攻守ともに相手に引けを取らない戦いができた。日本選手権で日体大と再戦したい」とリベンジを誓った。(山縣)

上野が準優勝

関東学生パワリフト選手権大会(6月11~12日、目黒区・東京大学駒場キャンパス)でポディビル部主将の上野秀樹(経営4・住吉高)が男子59kg級に出場。スクワット、ベンチプレス、デッドリフトの3種目のトータル重量で競うパワ



笑顔でポーズを決める上野

リフトアップで、合計472.5kgを記録し、準優勝を果たした。部には今年度、多くの

東都大学野球秋季リーグ戦(2部)開幕 白星スタート

東都大学野球秋季リーグ戦(2部)が9月6日に開幕。開幕戦で菊地史玖(経営4・札幌大谷高)が完封勝利を挙げるなど、立正大に4-0、2-1で連勝し、白星スタートをきった。第3週以降の日程は下記の通り。

9月27日(火) 9:00	専大	一拓大	大田スタジアム
9月28日(水) 9:00	拓大	一専大	
10月4日(火) 14:00	専大	一東農大	等々力球場
10月5日(水) 14:00	東農大	一専大	
10月22日(土) 14:00	東洋大	一専大	UDトラックス
10月23日(日) 14:00	専大	一東洋大	上尾スタジアム

◇詳細、試合結果等は東都大学野球連盟ホームページを参照

記録コーナー

◇水泳部(競泳) 関東学生選手権水泳競技大会【団体】男子11部7位▽女子11部8位

『専Sation No.25』 生田・神田で配布中

専スポ部員が企画、制作を行う冊子『専Sation』の第25号が生田・神田の両キャンパスで配布中。巻頭は専大から世界へ羽ばたいた北京冬季五輪銅メダリストの森重航特集。他にも選手の愛用品やお気に入りの曲など、普段は見られない選手の魅力を伝える。



専Sation